**第3回　三河山間部研究会**

**実施要項**

趣旨　三河山間部研究会も今回で3回目となる。もともとは、南山大学の黒沢が豊田市から依頼された豊田市の合併町村部の遺跡分布調査を行う中で、先行的な調査研究や併行して行われていた調査などの情報を共有化したいということから始めたが、昨年の第2回目で山間部遺跡の考古学研究上の課題がいくつか見えてきたように思う。

　そこで今回は、そうした課題の一つといえる土器編年を取り上げる。分布調査において遺跡の時期決定は採取された土器片によって行うしかないが、調査を進めていく中で、すべての時期が万遍なく存在しているわけではないことが明らかとなった。これは、編年上の問題であると同時に地域動向の問題を孕むものである。

　今回の研究会では、地域動向の問題に踏み込むためのステップとして、まず既存の土器編年の確認と課題のあぶり出しに焦点を当てる。また、時期的にも縄文・弥生に絞り、三河山間部の遺跡動向を知るための基礎作業としたい。

日程　2012年9月22日（土）・23日（日）

場所　南山大学名古屋キャンパスR棟R49教室

参加費　500円（資料代）

プログラムと概要

９月22日（土）

13:00　開会

**■基調講演**

13:05－14:00　　「縄文社会における土器型式分布の変遷と動態」　増子康眞

**■調査事例報告**

14:00－14:45　 下山地区遺跡調査報告　鵜飼雅弘（愛知県埋蔵文化財センター）

14:45－15:00　　休憩

15:00－15:45　　東栄町の遺跡調査報告　川添和暁（愛知県埋蔵文化財センター）

15:45－15:50　　「山間部における土器編年の課題」趣旨説明

15:50－16:25　　縄文時代前期　長田友也（南山大学）

17:30－　　　 　懇親会

９月23日（日）

10:00　開会

**■山間部における土器編年の課題**

10:00－10:35　縄文時代中期　髙橋健太郎（豊田市教育委員会）

10:35－11:10　縄文時代後期　鵜飼堅証（刈谷市教育委員会）

11:10－11:45　縄文時代晩期　佐野　元（瀬戸市埋蔵文化財センター）

11:45－12:45　昼休み

12:45―13:20　弥生時代前・中期　川﨑みどり

13:20－13:55　弥生時代後期　恩田知美（本巣市教育委員会）

13:55－14:30　弥生時代終末期～古式土師器　石原憲人（幸田町教育委員会）

14:30－15:05　中央高地における弥生中期・後期の土器とその分布

馬場伸一郎（下呂市教育委員会）

15:05－15:15　休憩

15:15－17:00　ディスカッション

17:00　閉会

連絡先

　南山大学人文学部人類文化学科　黒沢浩

℡052‐781‐3111（内3162）

e-mail：dotakuro@nanzan-u.ac.jp

